

1. 融雪災害が発生する要因

(1) 融雪災害とは？

ここで、融雪災害とは、3月から4月にかけて積もった雪が多量の雨や気温の上昇により、急激に融けだすことで法面（斜面）が飽和状態になり斜面の表面が滑ることで発生する土砂災害を言います。

青森県は津軽地方の中山間地域においてリンゴ等の果樹栽培が盛んであり、特に融雪災害への注意が必要です。

(2) 融雪災害が発生しやすい気象と地域状況

1) 気象に係る要因

平成17年度の中南地域を中心とした大規模な融雪災害以降、ほぼ毎年のように災害が発生しています。平成17年から10年分の気象データを調査した結果、4つの要因があることが判りました。

- ①根雪前（10月～11月）に150mm以上の降雨がある
- ②最大積雪深が100cmを超えている
- ③融雪期に1日あたり20mm以上の降雨がある
- ④最大積雪以降に最高気温5℃以上の日が20日以上あっても消雪していない

2) 地域状況に係る要因

過去10年間に災害が発生した地点を検証し、以下の要因があることが判りました。

- ①地形：急な切土斜面、法長5mを超える盛土斜面
- ②土質：砂質土、礫混じり土（石）
- ③水路：農地に排水路が無い



平成17年度に発生した平川市の融雪災害